【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第４区分
【発行日】平成19年6月14日(2007.6.14)

【公開番号】特開2005-29895(P2005-29895A)
【公開日】平成17年2月3日(2005.2.3)
【年通号数】公開・登録公報2005-005
【出願番号】特願2004-197688(P2004-197688)
【国際特許分類】
Ｃ２３Ｃ　14/24　(2006.01)
Ｇ０１Ｔ　1/20　(2006.01)
Ｇ２１Ｋ　4/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ２３Ｃ　14/24　Ｂ
Ｇ０１Ｔ　1/20　Ｂ
Ｇ２１Ｋ　4/00　Ａ
Ｇ２１Ｋ　4/00　Ｌ

【手続補正書】
【提出日】平成19年4月12日(2007.4.12)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
下記のものを含む蒸着装置：
ａ）原材料の混合物を含有するるつぼ；
ｂ）幅Ｗ及び長さＬを有する、前記るつぼと連通する少なくとも一つの入口及び線状スロット出口を持つ煙突；
ｃ）そらせ板として使用されるランプであり、スロット出口に対して装着され、かつ前記原材料からの蒸発粒子が前記スロット出口を通って逃げるための直接的な通路が全くないように位置づけられる、前記煙突内に含まれる一つより多い線状加熱要素；
ｄ）加熱要素、遮熱要素及び冷却要素を含有する、前記るつぼを包囲するオーブン。
【請求項２】
前記るつぼ及び煙突の長手方向部分が一つの一体化された部分を形成し、かつその界面において材料損失を防止するために一片の材料から作られる請求項１に記載の蒸着装置。
【請求項３】
前記線状煙突加熱要素が上又は下方向の位置に移動可能である請求項１又は２に記載の蒸着装置。
【請求項４】
前記煙突のまわりに遮熱材をさらに含む請求項１～３のいずれかに記載の蒸着装置。
【請求項５】
前記煙突の前記スロット出口の前記幅Ｗをその長さＬに沿って調整する手段をさらに含む請求項１～４のいずれかに記載の蒸着装置。
【請求項６】
前記煙突スロット出口が平均幅Ｗ１を有し、前記煙突入口が平均幅Ｗ２を有し、Ｗ２／Ｗ１の比が３より大きい請求項１～５のいずれかに記載の蒸着装置。